

生誕180年記念

呉昌碩の世界

Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth



臨石鼓文軸 呉昌碩筆
中華民國7年(1918)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:12/16~1/10



風竹図軸 呉昌碩筆
中華民國10年(1921)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:1/12~2/7



風竹図軸 孫松筆
中華民國14年(1925)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:1/12~2/7



呉昌碩像原型(破損像残部) 朝倉文夫作
大正10年(1921)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:12/16~3/6



老松図軸[部分] 呉昌碩筆
中華民國9年(1920)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:2/9~3/6



齊雲館印譜[部分] 呉昌碩作
清時代・光緒2年(1876)
小林斗盦氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:1/2~3/17

魏安



行書「魏安」軸 呉昌碩筆
中華民國15年(1926)
高嶋泰二氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:1/2~3/17



秋色爛斑図軸[部分] 呉昌碩筆
中華民國11年(1922)
林宗毅氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:2/14~3/17



篆書八言聯 呉昌碩筆
中華民國6年(1917)
林宗毅氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:1/2~3/17



篆書日下部鳴鶴墓碑銘軸 呉昌碩筆
中華民國11年(1922)
京都国立博物館蔵
展示期間:2/14~3/17



缶盧自写小象硯(沈氏研林所載硯)
[呉昌碩銘] 中華民國3年(1914)
個人蔵
展示期間:1/4~3/17



石鼓文一中権本一[部分]
戦国時代・前5~前4世紀
三井記念美術館蔵
展示期間:1/4~2/12



祭詩図軸 呉昌碩筆
清時代・光緒27年(1901)
ふくやま書道美術館蔵
展示期間:2/14~3/17



沈氏研林[部分] 沈石友輯、沈若懷編
中華民國12年(1923)
個人蔵
展示期間:1/4~3/17



篆書還模精廬橫披 呉昌碩筆
中華民國8年(1919)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:1/13~4/7



磚硯拓識語四屏[部分] 楊樹、呉昌碩筆
清時代・光緒11年(1885)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:2/27~4/7



「蒲華」朱文方印 呉昌碩刻
清時代・光緒30年(1904)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:1/13~4/7



寒山図軸 呉昌碩・王一亭筆
中華民國16年(1927)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:1/13~2/25



墨梅図軸 呉昌碩筆
中華民國14年(1925)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:2/27~4/7

— その魅力と受容 —

A Master Calligrapher's Allure and Reception

2023年 12月16日(土) → 3月6日(水)

1期:12/16(土)~1/10(水) 2期:1/12(金)~2/7(水) 3期:2/9(金)~3/6(水)



— 金石の交わり —

From Bronze and Stone to Ink and Brush

2024年 1月2日(火) → 3月17日(日)

前期:1/2(火)~2/12(月・休) 後期:2/14(水)~3/17(日)



— その魅力と受容 —

A Master Calligrapher's Allure and Reception

2024年 1月4日(木) → 3月17日(日)

前期:1/4(木)~2/12(月・休) 後期:2/14(水)~3/17(日)



— 海上派と西泠名家 —

Shanghai School and Great Masters of Xiling

2024年 1月13日(土) → 4月7日(日)

前期:1/13(土)~2/25(日) 後期:2/27(火)~4/7(日)



挫折と栄光、まるごと呉昌碩ワールド!

清時代の末期から中華民国の初期にかけて、詩・書・画・印に妙腕をふるった呉昌碩(1844~1927)は、清朝の掉尾を飾る文人として知られています。呉昌碩は、古代文字の研究に励み、中でも石鼓文は晩年まで臨書し続けました。古拙な味わいを内包した呉昌碩の作風は多くの人々を魅了し、現代にいたるまで熱烈な愛好者がいます。また呉昌碩は、日本の文化人や芸術家との交流も深く、日本に現存する呉昌碩の作品や手紙などから、その一端を窺うことができます。このたび21回目となる東京国立博物館と台東区立書道博物館の連携企画では、呉昌碩生誕180年記念事業として、台東区立朝倉彫塑館、兵庫県立美術館と時期を合わせて「呉昌碩の世界」を繰り広げます。さらに、ふくやま書道美術館においても、呉昌碩をテーマとした展示を行います。かたちを超えた呉昌碩オーラを、日本の東西で存分に堪能ください。

ふくやま書道美術館

2023年12月21日(木)~2024年1月21日(日)は2室、2024年1月24日(水)~2月12日(月・休)は1室で、「冬の所蔵品展1 パストセレクション」必見! 日中書の名品」と題し、「特集 生誕180年記念 呉昌碩と朋友との結びつき」を開催!

